

第6学年 学級活動（人権）学習指導案

1 主 題 自分と人との距離感

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

心と体には距離感があることや、それが守られないとき取るべき行動、相談方法があることを理解し、SNS等の見えない相手とつながることの危険について考え、安全な意思決定と行動選択しようとする態度を養う。

4 指導計画

(1) これまでの学習

・学級活動「SAYの会」(出前授業)・・・・・・・・・・ 1時間

(2) 現在の学習

・学級活動「じぶんだけのたいせつなところ」・・・・・・・・ 1時間（本時）

(3) これからの学習

・修学旅行に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間

5 本時の学習

(1) 目 標

心と体には適切な距離感があることやそれを守るための対処法を理解し、自分と同じように他の人を尊重する意思決定や行動選択をしようとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 命の大切さ 個人の尊重

個人人権課題名 犯罪被害者等

(3) 展 開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 これまでの学習を振り返り、プライベートゾーンやそれを守るために大切なことを考え、本時の学習課題をつかむ。	○ 自分や他の人の大切なところを守るためのルールを確認させる。
生命の安全について考えよう。	
2 「自分と他の人との距離感」について話し合い、他の人との適切な距離感を保つために大切なことを考える。	○ ロールプレイや話し合い活動を通し、体や心の距離感について考え、自分と他の人との距離は自分で決めていいということが理解できるようにする。(ワークシート・発表) ② ○ 人との距離感が守られないときは、どのような行動を取るべきかを考えさせ、自分の意思を適切に伝えることが大切であることや、誰に相談すればよいかを伝える。(ワークシート・発表) ①
3 「SNSを使うときに気をつけること」について話し合い、SNS上での距離感や安全を守るために大切なことを考える。	○ SNS上の距離感が守られない場合には、どのような行動を取るべきかを考えさせ、自分の意思を適切に伝えることが大切であることや、誰に相談すればよいかを伝える。(ワークシート・発表) ①
4 本時の学習を振り返り、学習のまとめをする。	○ よりよい関係を築くために、相手の体や気持ちを尊重する言葉と行動が大切であることが理解できるようにする。(ワークシート・発表) ③

(4) 評 価

・心と体には適切な距離感があることやそれを守るための対処法を理解することができたか。

【知識的側面】①

・自分と同じように他の人の心と体の距離感を尊重し意思決定や行動選択をしようとする意欲を高めることができたか。

【価値的・態度的側面】②

・自分の考えを伝えたり、友達のことを共感的に聞いたりすることができたか。

【技能的側面】③